



## 2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月10日

上場会社名 富士精工株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 6142 URL http://www.c-max.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 龍城  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 近藤 規央 TEL 0565-53-6611  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	5,759	5.1	424	12.5	500	6.3	312	12.5
2019年2月期第1四半期	5,478	13.7	377	—	470	637.3	278	—

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 353百万円(—%) 2019年2月期第1四半期 △2百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	85.27	—
2019年2月期第1四半期	75.38	75.22

(注1) 当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(注2) 2020年2月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、新株予約権の権利行使期間満了にともない、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第1四半期	26,224	20,540	69.8	4,993.50
2019年2月期	25,787	20,297	70.3	4,942.12

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 18,317百万円 2019年2月期 18,130百万円

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	5.00	—	25.00	—
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2019年2月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当3円00銭 創立60周年記念配当2円00銭

(注3) 当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年2月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2019年2月期の1株当たり年間配当金は50円となります。

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,960	△1.7	660	△7.1	850	△3.1	550	0.1	149.93
通期	21,790	△3.1	970	△28.0	1,320	△22.5	870	△75.6	237.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年2月期1Q	4,306,778株	2019年2月期	4,306,778株
2020年2月期1Q	638,498株	2019年2月期	638,115株
2020年2月期1Q	3,668,422株	2019年2月期1Q	3,688,681株

(注)当社は、2018年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中の貿易摩擦などにより先行きの不透明さを増しており、中国子会社をはじめとする当社グループの受注環境に影響を及ぼしております。

わが国経済におきましても、通商問題の動向や海外経済の不確実性による影響などが懸念され、景気の下振れリスクに注意が必要な状態が継続しております。

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、企業業績は堅調に推移しているものの、電動化の推進、自動運転や安全装備などの技術開発、異業種との協業強化など、大きな変化への対応が進んでいる状況にあります。

このような状況のもと、当社は、培ってきた工具開発に限ることなく、顧客のニーズに応じた技術を提供できるよう、治具開発や部品開発も積極的に行ってまいりました。また、部門別採算制度の確立を通じて収益性の向上に向けた取り組みを開始し、従業員全員が売上最大、経費最小を意識した活動を行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,759百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は424百万円（前年同四半期比12.5%増）、経常利益は500百万円（前年同四半期比6.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は312百万円（前年同四半期比12.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日本

当地域におきましては、工具、治具等の売上が堅調に推移したものの、主にアジア向けの売上が減少したことなどにより、売上高は2,939百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。

また、商品売上は減少したものの、製品売上の堅調な推移が生産性の向上に寄与したことなどにより、セグメント利益は229百万円（前年同四半期比0.0%増）となりました。

## ②アジア

当地域におきましては、受注環境は前連結会計年度からピークアウトしているものの、対前年同期比では、全てのアジア子会社で増収となり、売上高は1,730百万円（前年同四半期比15.4%増）となりました。

また、材料費高騰により売上原価が増加しており、セグメント利益は116百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。

## ③北米・中米

当地域におきましては、自動車産業界の積極的な設備投資が続いており、売上高は592百万円（前年同四半期比18.9%増）となりました。

また、生産性が向上したことにより材料費や労務費などの売上原価抑制につながり、セグメント利益は46百万円（前年同四半期比1,784.0%増）となりました。

## ④オセアニア

当地域におきましては、為替による影響を受けたものの、断熱材の需要が堅調に推移したことなどにより、売上高は321百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。

また、労務費が減少したことなどにより、セグメント利益は10百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。

## ⑤その他

当地域におきましては、売上高は174百万円（前年同四半期比34.9%増）、セグメント利益は21百万円（前年同四半期比124.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は26,224百万円となり、前連結会計年度末と比較して437百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が432百万円増加したことなどによるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は5,684百万円となり、前連結会計年度末と比較して194百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が193百万円増加したことなどによるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は20,540百万円となり、前連結会計年度末と比較して242百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が221百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は69.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年4月11日の「2019年2月期 決算短信」で公表いたしました予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,074,156	6,506,956
受取手形及び売掛金	3,994,841	3,806,882
電子記録債権	1,439,522	1,408,502
有価証券	535,389	832,351
商品及び製品	1,633,466	1,558,273
仕掛品	754,787	696,789
原材料及び貯蔵品	492,839	504,370
その他	254,304	316,591
貸倒引当金	△71,075	△70,660
流動資産合計	15,108,231	15,560,057
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	2,131,675	2,101,538
機械装置及び運搬具(純額)	3,824,014	3,829,483
土地	1,367,662	1,372,502
建設仮勘定	24,931	39,741
その他(純額)	174,132	184,824
有形固定資産合計	7,522,417	7,528,091
無形固定資産	213,640	259,758
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,275,095	2,172,850
長期貸付金	4,301	7,785
繰延税金資産	506,963	531,883
その他	188,465	195,923
貸倒引当金	△31,758	△31,900
投資その他の資産合計	2,943,069	2,876,541
固定資産合計	10,679,126	10,664,391
資産合計	25,787,358	26,224,448

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,701,232	1,496,051
短期借入金	379,258	572,876
1年内返済予定の長期借入金	153,192	141,099
未払法人税等	281,985	213,448
賞与引当金	162,498	285,933
役員賞与引当金	16,910	—
その他	1,357,121	1,568,513
流動負債合計	4,052,198	4,277,923
固定負債		
長期借入金	148,433	130,121
繰延税金負債	4,028	5,802
退職給付に係る負債	1,110,211	1,100,543
その他	174,721	169,962
固定負債合計	1,437,394	1,406,430
負債合計	5,489,593	5,684,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,882,016	2,882,016
資本剰余金	4,162,607	4,162,607
利益剰余金	12,950,761	13,171,863
自己株式	△916,749	△917,421
株主資本合計	19,078,636	19,299,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	394,109	297,662
為替換算調整勘定	△250,961	△218,363
退職給付に係る調整累計額	△1,090,803	△1,060,809
その他の包括利益累計額合計	△947,654	△981,510
非支配株主持分	2,166,783	2,222,540
純資産合計	20,297,765	20,540,095
負債純資産合計	25,787,358	26,224,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	5,478,577	5,759,359
売上原価	4,160,148	4,394,874
売上総利益	1,318,429	1,364,485
販売費及び一般管理費	941,308	940,391
営業利益	377,120	424,093
営業外収益		
受取利息	7,900	16,236
受取配当金	10,642	5,351
持分法による投資利益	39,495	46,523
為替差益	672	—
その他	39,773	29,685
営業外収益合計	98,484	97,796
営業外費用		
支払利息	3,440	4,006
売上割引	123	286
為替差損	—	16,250
その他	1,502	938
営業外費用合計	5,067	21,482
経常利益	470,537	500,407
特別利益		
固定資産売却益	117	769
特別利益合計	117	769
特別損失		
固定資産除売却損	5,535	1,376
特別損失合計	5,535	1,376
税金等調整前四半期純利益	465,119	499,800
法人税、住民税及び事業税	172,131	142,159
法人税等調整額	△26,278	8,309
法人税等合計	145,852	150,468
四半期純利益	319,266	349,332
非支配株主に帰属する四半期純利益	41,212	36,513
親会社株主に帰属する四半期純利益	278,054	312,818



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	319,266	349,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,071	△96,446
為替換算調整勘定	△366,143	95,260
退職給付に係る調整額	60,002	29,967
持分法適用会社に対する持分相当額	17,124	△24,578
その他の包括利益合計	△322,087	4,201
四半期包括利益	△2,821	353,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,718	278,962
非支配株主に係る四半期包括利益	△17,539	74,571

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,030,318	1,498,859	498,489	321,293	5,348,961	129,616	5,478,577	—	5,478,577
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	532,394	181,139	4,543	1,590	719,666	5,946	725,612	△725,612	—
計	3,562,713	1,679,998	503,032	322,883	6,068,628	135,562	6,204,190	△725,612	5,478,577
セグメント利益	229,227	115,599	2,483	10,032	357,342	9,618	366,961	10,159	377,120

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	アジア	北米・中米	オセアニア	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,939,676	1,730,356	592,724	321,715	5,584,472	174,886	5,759,359	—	5,759,359
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	477,352	198,550	3,055	—	678,959	9,614	688,574	△688,574	—
計	3,417,029	1,928,907	595,779	321,715	6,263,432	184,501	6,447,933	△688,574	5,759,359
セグメント利益	229,248	116,896	46,786	10,431	403,363	21,559	424,922	△828	424,093

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。